

PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

# 土木学会論文報告集

No.172, 1969-12

河口せき計画にともなう河川堤防のろう水に関する調査研究 .....	長尾 精 赤井 一 宇野 雄	浩尚 夫治	1
締固めた土の二、三の膨潤特性について .....	斎藤 孝 箭 内 寛	夫治	11
摩擦性塑性体に関する速度場の理論 .....	橋口 公一		19
粒状土地盤の局部沈下現象について .....	村山 朔 松岡 元		31
軌道の振動を考慮した車両運動に関する理論的研究 .....	西岡 隆		43
比較的長周期構造物の耐震安全に関する研究(英文) .....	山田 善一 竹宮 宏和		63
柱の局部座屈におよぼす残留応力の影響(英文) .....	西野 文集 Lambert Tall		79
土の State Surface について(英文) .....	皇昭 治郎 太吉 田谷 樹進		97

## 【研究ノート】

主塔基礎工のロッキングを考慮した長大つり橋主塔の 地震応答について .....	高岡 宣善 佐藤 藤 猶 治		58
---	-------------------	--	----

# マイクロのシン

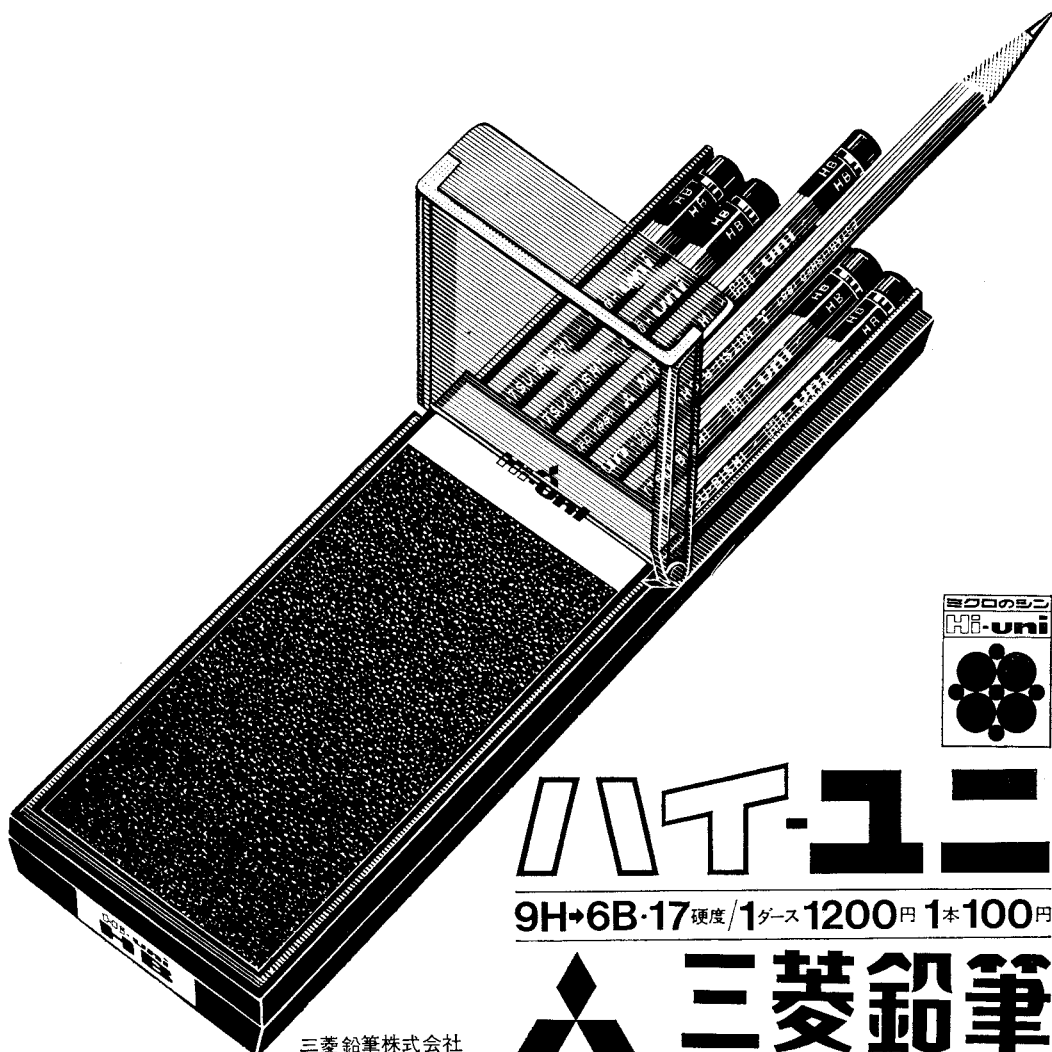
黒く・濃く・きれいに書ける理想のシン

そのヒミツは  
理想の粒度配合

ハイ・ユニは世界最初のマイクロのシンです。

ハイ・ユニは三菱鉛筆独自の製法で、黒鉛と粘土を大小さまざまな微粒子にして、理想的に配合しました。

黒く・濃く・きれいに書けるヒミツです。



## ハイ・ユニ

9H・6B・17硬度 / 1ダース 1200円 1本 100円

 **三菱鉛筆**

三菱鉛筆株式会社

# PROCEEDINGS OF THE JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

No. 172, 1969-12

---

## C O N T E N T S

- A Research on the Leakage of Levee Accompanied by the  
Estuary Weir Plan  
*By Sei Nagao, Koichi Akai and Takeo Uno 1*
- Some Swelling Characteristics of Compacted Soils.  
*By Takao Saito and Kanji Yanai 11*
- Theories on a Velocity Field for Plastic Soils  
*By Koichi Hashiguchi 19*
- On the Settlement of Granular Media Caused by the  
Local Yielding in the Media  
*By Sakuro Murayama and Hajime Matsuoka 31*
- A Theoretical Study on the Behavior of Railway Vehicles  
Considering Vibration of Tracks  
*By Takashi Nishioka 43*
- Influence of Rocking Motion of Tower Piers on the Earthquake  
Response of Long Span Suspension Bridge Towers  
*By Nobuyoshi Takaoka and Yuhji Sato 58*
- Studies on the Statistical Aseismic Safety of Relatively Long  
Period Structures  
*By Yoshikazu Yamada and Hirokazu Yamada 63*
- Residual Stress and Local Buckling Strength of Steel Columns  
*By Fumio Nishino and Lambert Tall 79*
- On the State Surface of Soils  
*By Shojiro Hata, Hideki Ohta and Susumu Yoshitani 97*
- 

The Japan Society of Civil Engineers

Yotsuya 1-chome Shinjuku-ku, Tokyo

JAPAN

## 論文報告集投稿要項の一部改正について

論文集編集委員会では論文報告集のあり方について種々検討を行なっておりますが、本年より従来の欧文要旨を発展的に解消し、欧文論文集を刊行することになりましたので、昭和43年5月発表（学会誌第53巻第5号4ページ参照）の投稿要項の「6. 要旨について：b) 欧文要旨①②③④」（下記参照）を全文削除します。すなわち、今後投稿される場合は欧文題目のみで、欧文要旨は必要としません。なお、新しい論文報告集の投稿要項については現在協議中ですので近くお知らせする予定です。

### 6. 要旨について：

#### b) 欧文要旨

- ① 欧文要旨は、本文の内容を海外へ紹介することを目的としますので、和文報文に限り必要とします。
- ② 欧文要旨の内容は、原則的には和文要旨に準じます。
- ③ 欧文要旨は、図・表・写真をふくみ刷り上2ページ以内とし、本文ページ数には含みません。
- ④ 欧文要旨は、それだけで大体の内容が理解できるよう図・表および写真等それぞれ通し番号として下さい。

## 欧文論文集 (Transactions) の刊行について

土木学会論文集編集委員会では、先に会告でお知らせ致しましたように論文集の名称を第161号より論文報告集 (Proceedings) と改めました。この名称変更に伴い委員会では論文報告集のあり方について検討を行なうと同時に欧文論文集のあり方についても欧文論文集編集小委員会を組織し種々協議を重ねて参りました結果、わが国の学術論文の海外紹介を目的として、とりあえず今年度は論文報告集に掲載された論文・研究ノートを対象として欧文論文集を刊行することになりましたのでお知らせ致します。

初年度の内容としては、1) フルペーパーの欧文訳したものとしてか、あるいは 2) 100~250ワードにまとめた欧文要旨としてのいずれかとして掲載するものとします。

なお、研究ノートについては原則として2)の形で掲載することとします。

頒布方法・価格などについては現在検討中ですが欧文論文集購読ご希望の方は欧文論文集編集小委員会までがきでお知らせ下さい。

## 土木学会論文集編集委員

委員長	○林 泰 造	副委員長	○前 田 幸 雄	委員兼幹事長	田 島 二 郎				
委員	阿 部 博 俊	委 員	尾 坂 芳 夫	委 員	栗 林 栄 一	委 員	野 尻 陽 一		
〃	秋 元 保 利	〃	岡 内 功	〃	佐 藤 敦 久	〃	日 野 幹 雄		
〃	浅 川 美 利	〃	岡 村 宏	〃	佐 藤 吉 彦	〃	二 重 作 主		
〃	伊 藤 文 人	〃	岡 本 堯 一	〃	首 藤 伸 夫	〃	深 水 正 泰		
〃	伊 勢 田 哲 也	〃	加 藤 始 三	〃	島 田 静 雄	〃	深 沢 文 晴		
〃	石 原 研 而	〃	○銀 治 晃	〃	田 村 重 四 郎	〃	松 浦 義 満		
〃	飯 田 隆 一	〃	柏 谷 三 衛	〃	竹 下 淳	〃	矢 作 文 弥		
〃	岩 垣 雄 一	〃	川 口 士 郎	〃	土 屋 雷 蔵	〃	山 口 高 志		
〃	岩 崎 訓 明	〃	木 下 武 雄	〃	○中 瀬 明 男	〃	山 田 邦 光		
〃	上 沢 弘	〃	小 林 正 凡	〃	中 村 正 平	〃	山 村 和 史		
〃	上 田 年 比 古	〃	後 藤 茂	〃	成 瀬 輝 男	〃	湯 浅 欽		
〃	遠 藤 郁 夫	〃	越 正 毅	〃	西 野 文 雄	〃	芳 村 仁		
〃	小 田 英 夫	〃	近 藤 正	〃	永 尾 勝 義		○印 部 会 長		

土木学会論文報告集 No. 172

定価 200 円 (〒 20 円)

昭和 44 年 12 月 15 日印刷

昭和 44 年 12 月 20 日発行

発行者 東京都新宿区四谷1丁目

社団法人 土木学会専務理事 羽田 巖

発行所 社団法人 土木学会 郵便番号 160 東京都新宿区四谷1丁目 振替 東京 16828番

電話 (03) 351-5138

印刷所 東京都港区赤坂 1-3-6 技報堂